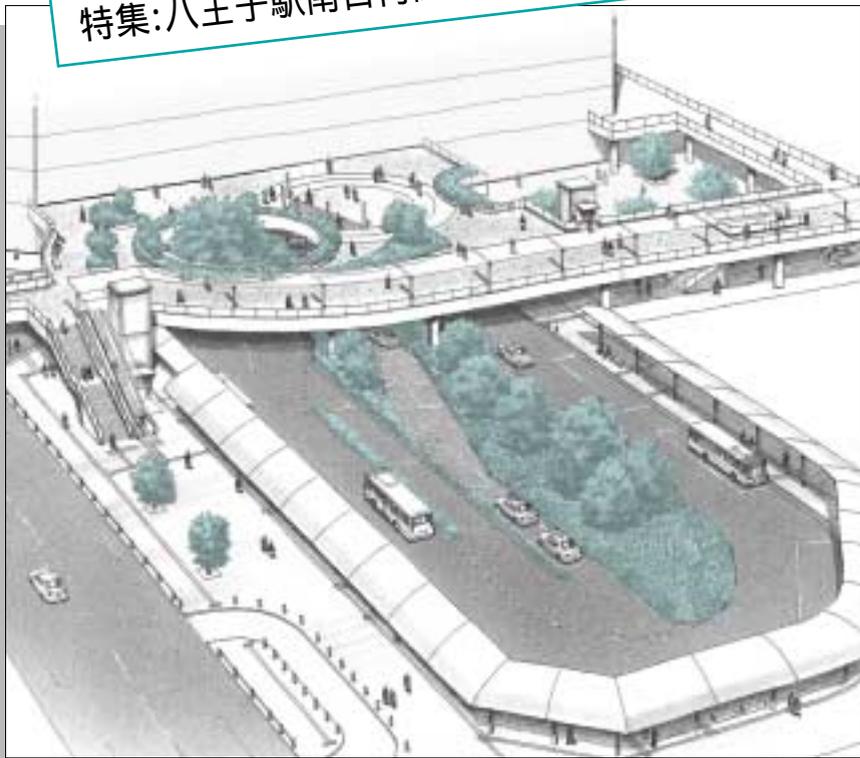


ホームページアドレス <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>
モバイル(携帯電話)版 <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/m/>

八王子市役所の代表電話
0426 26 3111

特集:八王子駅南口再開発事業計画案まとまる



生まれ変わる八王子駅南口

みどりやベンチなどある空間を創出

このほど、八王子駅南口地区市街地再開発事業の整備計画案がまとまりました。左の図は7月に実施したアンケート結果を参考に作成した駅前広場のイラストです。ペDESTリアンデッキ構造とし、若者がイベントなどに利用できる

スペースや誰もが気軽にくつろげるベンチなどを設置。駅周辺に回遊性を持たせ、みどりあふれる、安らぎのある駅前空間が創出されます。今号では、八王子駅南口再開発事業の概要などを紹介します。

市は、この整備計画案に対するアンケート調査(市役所6階市街地整備課、各事務所、学園都市センターと市のホームページで実施中)を12月5日まで実施。さらに、市民の皆さんから直接、ご意見を伺うための懇談会や来年実施予定のアンケート調査の結果を踏まえ、実施設計を行っていきます。問い合わせは市街地整備課(20・7267、FAX26・3616)へ。

もくじ(主な内容)

- ▶1~3...特集:南口再開発事業計画案まとまる
- ▶4・5...戸籍事務を電算化など
- ▶6・7...夢街道駅伝の参加者を募集など
- ▶8・9...平成16年度決算
- ▶10...けんこう

市長メッセージ

夢はちおうじ

『八王子駅南口再開発事業』の計画が浮上したのは、今から24年前の昭和56年。都市再生と地域経済の振興を願う市民の永年の思いが、四半世紀の歳月を経て、先月、事業計画案としてまとまりました。本市は、学術・文化・産業など多くの分野で、無限の可能性を秘めているまち」と称される一方、ここ10年来、その姿が見えにくいと言われることもありました。そうした風評を払拭するべく、多くの関係者の努力が実って、数年後には、54万都市の表玄関にふさわしい「まちの顔」として、文化・商業の拠点施設が誕生します。

この大プロジェクトは、単なる地区再開発ではなく、本市の飛躍に繋がる大きなうねりとなることは紛れもない事実です。市長就任当時、ある経済学者から「八王子は眠れる獅子」との厳しい言葉を投げかけられましたがいよいよ、目覚めのときが訪れた」と心弾む思いです。古くは宿場町として、また、絹製品の輸出の物流拠点として大いに賑わいを見せていた八王子。この再開発事業の完成を思い描くとき、東京の西の玄関口として、未来永劫光り輝くまちとなることを期待して止まない次第です。

(市長 黒須隆一)

点字ブロックと街路灯の移設、段差の少ない側溝の設置などで、商店側の歩行空間の確保とバリアフリー化に向けた整備を今年度から3か年で実施します。駅から中心市街地などへの回遊性を高め、安全で快適な楽しみのある空間へとリニューアルしていきます。問い合わせは都市計画室(20・7258、FAX27・5915)へ。

▶みどり豊かなにぎわいのある通りに
(写真は南大沢駅周辺)



回遊性を持たせ

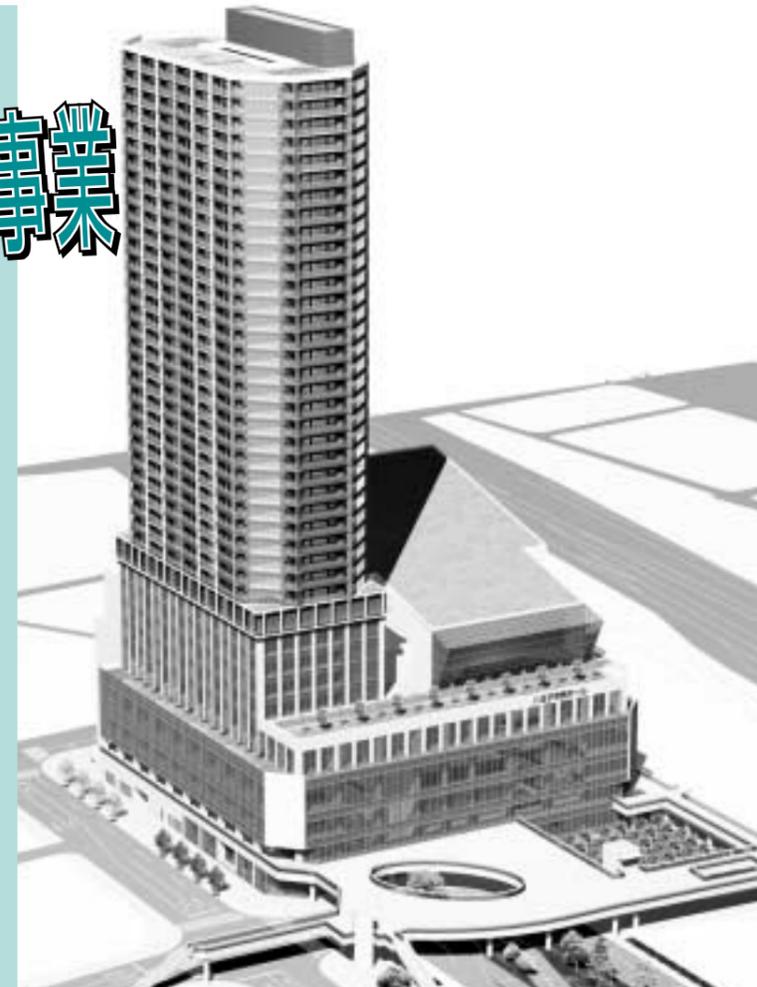
八王子駅周辺に

「元気」を呼び込む都市再生事業

南北を一体化

いよいよ待望久しい「八王子駅南口地区市街地再開発事業」が動き出します。再開発のシンボルとも言えるビルの事業計画案が、このほど再開発準備組合によりまとめられました。市は今回の事業を、八王子駅を中心とした市街地全域の「元気」を呼び起こすための一大都市再生事業と考えています。

計画案では、市民ホールなどを含む複合ビルを建設するとともに、南口駅前広場の拡充や南北自由通路の延伸などで、文化の発信と南北の交流の拠点として整備。さらに、西放射線ユーロードのリニューアルや、陸橋の架け替えなどを行うことで、回遊性を強化し、南北の一体化を図っていきます。



▶再開発ビルの完成予想図

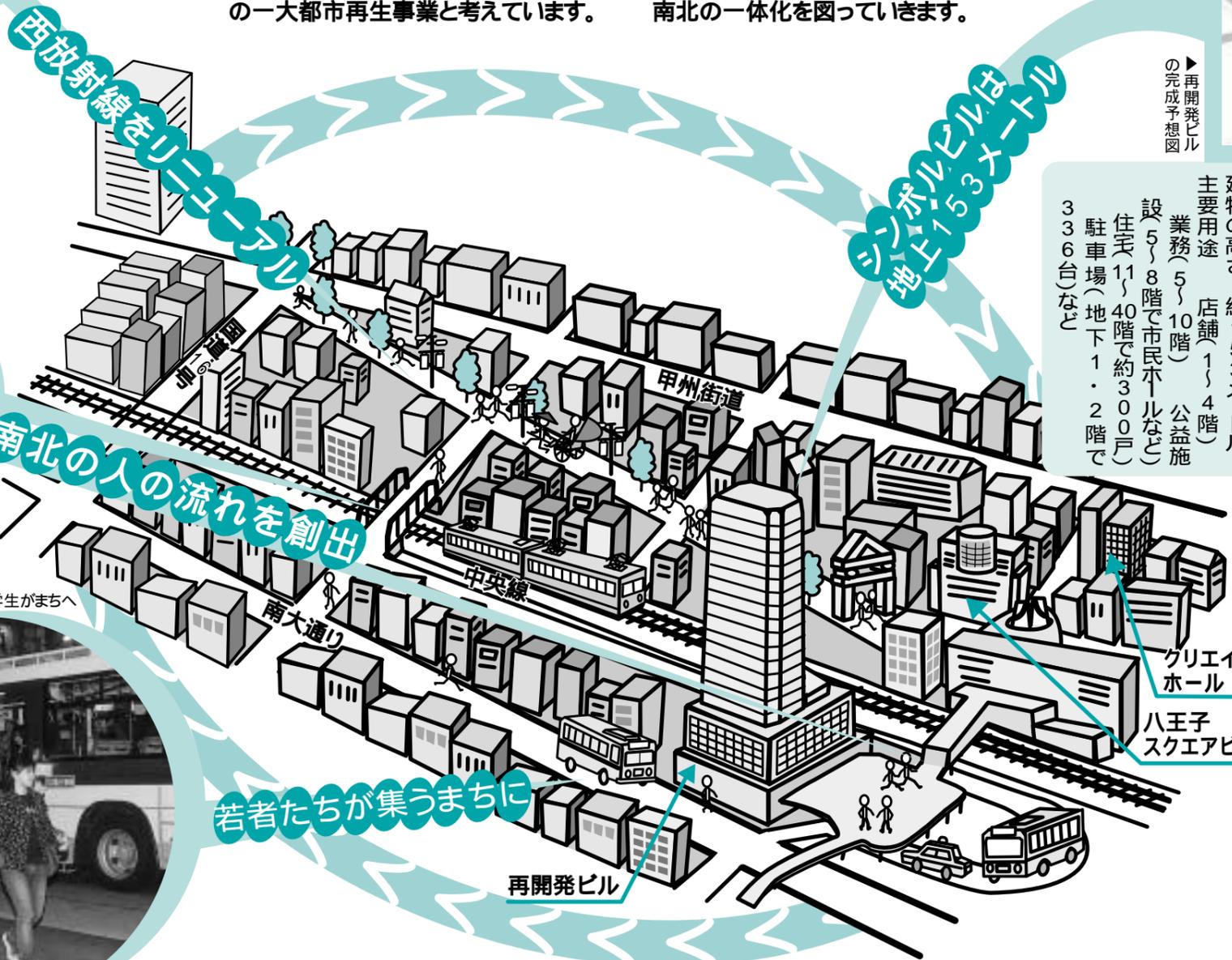
八王子駅の南北を結ぶ自由通路を延伸整備するとともに、「陸橋」の架け替えを行うことで、駅南北の一体化を図り、人の流れを創出していきます。問い合わせは交通政策室(20・7259、FAX27・5915)へ。



「陸橋」を架け替え、歩道も拡幅

送迎バスが集まり、多くの学生がまちへ

駅南口周辺に、大学などの送迎バスの乗降場を設置する予定で、周辺部に点在する大学で学ぶ、1万人を超える学生たちが集まる、にぎわいのある都市空間をめざします。問い合わせは市街地整備課(20・7267、FAX26・3616)へ。



事業計画案の概要

計画区域内の土地地権者などで構成する八王子駅南口地区市街地再開発準備組合は、このほど再開発ビルの計画案を次のとおりまとめました。今後は再開発組合が設立され、来年度後半から市が周辺道路の整備などの工事を始める予定です。問い合わせは市街地整備課(20・7267、FAX26・3616)へ。	
建築敷地面積	約1万3000平方メートル
延床面積	約9万6千700平方メートル
階数	地下2階、地上40階
建物の高さ	約153メートル
主要用途	店舗(1~4階) 業務(5~10階) 公益施設(5~8階で市民ホールなど) 住宅(11~40階で約3000戸) 駐車場(地下1・2階で336台など)

12月13日から 都市計画変更案を公告・縦覧

市は、八王子駅南口地区第一種市街地再開発事業と関連する高度利用地区の都市計画変更案を、12月13日に公告します。縦覧期間中、この内容について意見のある方は、市に対して意見書を提出することができます。
縦覧期間 12月13~27日(土・日曜日、祝日を除く)
縦覧場所 市役所6階市街地整備課
意見書の提出先・問い合わせ 市街地整備課(20・7267、FAX26・3616)へ

12月19日から戸籍事務を電算化 戸籍謄本などの名称と様式が変更

戸籍の作成や証明書の発行の時間を短縮し、市民サービス向上を図るため、12月19日から戸籍事務を電算化します。これに伴い、戸籍謄本・抄本の名称と様式が下表のとおり変わります。

電算化後の名称・様式

区分	従来の戸籍	電算化後
名称	戸籍謄本(全員)	全部事項証明書
	戸籍抄本(個人)	個人事項証明書
書式	文書形式、漢数字、縦書き	箇条書き、算用数字、横書き
用紙	白紙、B5判	偽造防止用紙、A4判
公印	朱印	電子公印(黒印)

なお発行の手数料はこれまで通り1通450円(除籍は1通750円)です。

これまでの戸籍は「平成改製原戸籍」に

これまでの戸籍と、住所の履歴を記録した附票も画像化(電算化)し、「平成改製原戸籍」となります(平成改製原戸籍は来年5月、除籍などは9月に電算化を予定)。電算化後の戸籍には、12月16日までに除籍となった人(筆頭者を除く)や、同日以前の住所の履歴を記載しませんが、また、離婚や養子縁組などの事項を記載しない場合もあります。これらの事項についての証明が必要な方は、「平成改製原戸籍」を請求してください。

問い合わせ 市民課 20・7233、FAX 26・2381

文化振興計画(素案)に対するご意見を募集

市は文化振興を通じて魅力あるまちづくりを進めるため、「文化振興計画」の策定に取り組んでいます。このほど、市民委員で構成される検討会による計画の素案がまとまりました。この素案で重点的に取り組んでいく主なものは次のとおりです。

八王子学の構築と普及 多文化の共生
文化をリードする人材の起用 人材情報の整備・充実 次世代の育成 基本条例の制定など

この計画をより充実したものとするため、皆

さんから素案に対するご意見を募集します。ご意見と住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、12月26日(必着)までに郵送、ファクスまたはEメールで八王子市役所学園都市文化課(〒192-8501 20・7409、FAX 26・0253、Eメール b050800@city.hachioji.tokyo.jp)へ。

文化振興計画の素案は、市役所5階学園都市文化課市政資料室、市内4つの図書館、いちよみホール、南大沢文化会館、市民会館、市のホームページでご覧になれます。

TOKYO交通安全キャンペーンを実施

市は警察署、交通安全協会と協力して、12月1日から7日まで「TOKYO交通安全安全キャンペーン」を実施します。重点項目は、高齢者の交通事故防止、「二輪車の交通事故防止」「違法駐車対策の推進」です。最近、横断中の高齢者や、交差点での二輪車の交通事故が多

発しています。原因の多くは、横断禁止場所や赤信号での横断、交差点で安全確認を十分に行わないことによるものです。運転者や歩行者一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故防止に努めましょう。問い合わせは交通安全課 20・7410、FAX 26・3137へ。

横田飛行場に係る第一種区域(住宅防音工事助成対象区域)が縮小に

国は横田飛行場に係る第一種区域(住宅防音工事助成対象区域)を縮小し、10月20日に官報で告示。次の区域で指定が解除されました。

した。これらの工事内容の変更についても同様の経過措置期間が適用されます。

全部解除：大和田町三丁目、下柚木、南陽台二丁目、左入町、滝山町二丁目、北野町、長沼町 一部解除：大和田町二丁目、高倉町、石川町、宇津木町、平町、小宮町、久保山町二丁目、大谷町、丸山町

区域の詳細図は、横田防衛施設事務所業務課(福生市 FAX 42・551・0319)で、概略図は東京防衛施設局 048・600・1821、FAX 048・600・1833(のホームページ <http://www.dfaa.go.jp/tokyo/index2.htm>)で確認できます。問い合わせは暮らしの安全安心課 20・7227、FAX 20・7322へ。

18日に住民説明会を開催

なお、この区域には、経過措置期間を設定。区域内で昭和59年3月31日までに建設された住宅にお住まいの方が、平成19年4月30日までに住宅防音工事の申し込みをされた場合は従来の工事が行われます。また、住宅防音工事の工法区分線と、外郭防音工事対象区域の外郭線も見直されま

期日 12月18日(日)
時間会場 午前10時～11時30分
…石川市民センター、午後6時30分～8時…北野市民センター

恩方第二小学校で新1年生を募集

恩方第二小は市内全域から入学できる小学校です。自然に恵まれた小規模なこの学校で学んでみませんか。

募集学年 来年度の新1年生
入学条件 ▶原則として1人で通学できる(バス通学を含む) ▶学校の教育活動に賛同できる ▶保護者の負担と責任で6年間通学できるなど、一定の要件を満たすお子さん



授業では茶摘みの体験も

募集人数 5名程度
申し込み 12月28日までに直接、市役所8階学事課(20・7339、FAX27・8811)へ

国際交流語学ボランティアを募集

市内に在住・在学している外国籍や日本語が母語でない方に対する、通訳や翻訳などで協力していただけるボランティアを募集しています。なお、資格や国籍は問いません。

募集言語 スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、マレー語、タイ語、ベトナム語、インドネ

シア語、ロシア語、アラビア語、ペルシャ語

申し込み 市役所5階学園都市文化課で配布している申込書に必要事項を書いて、直接学園都市文化課(20・7409、FAX26・0253)へ市のホームページからも申し込みができます。

「げんきフォーラム」の市民パネリストを募集

市は、来年1月28日(土)午前10時～正午に「げんきフォーラム」を開催します。テーマは、「みんなで進める国際交流～多様なつながりを育むまちをめざして」。市長ほか3名のパネリストとともに本市のめざすこれからの国際交流について考えます。この討論会のパネリストとして参加していただける方を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学で18歳以上の方
会場 クリエイトホール5階ホ

ルール
募集人員 1名(選考)
申し込み 応募の動機とテーマに対する意見・提案を800字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を書いて、12月12日(消印有効)までに郵送、または直接八王子市役所2階広聴広報室(広聴担当〒192 8501、問い合わせ 20・7411、FAX20・7322)へ
結果は12月26日までに通知します。

高尾山学園で転入学希望者を募集

不登校児童・生徒のための「高尾山学園」で、来年4月から転入学を希望する方を募集します。

対象 小・中学生で、次のすべてに該当する方 ▶転入学時点で市内に在住している ▶病気や経済的な理由以外で年間30日以上欠席、または保健室・カウンセリング室などに通い、現在も同じ状態にある

案内書などの配布 市役所8階指導室、市立小・中学校、市のホームページで
申し込み 所定の申請書に必要事項を書いて、来年1月20日(必着)までに直接、または郵送で八王子市立高尾山学園(〒193 0944館町1097 30、問い合わせ 66・9325、FAX64・9600)へ

私立高校の入学資金を融資

市は、経済的な理由で私立高校への進学が困難な方へ、入学資金の融資を行っています。応募書類は市立中学校に在学している方には各学校で、それ以外の方には市役所8階教育総務課で配布しています。

資格 次のすべてに該当する方 ▶申請日の1年以上前から市内に在住している ▶経済的な理由によりお子さんの就学が困難である ▶自宅から通学できる私立高校などに入学を予定 ▶都内に連帯保証人がいる ▶市税の滞納がない ▶ほかに同種の融資を受けていない

返済 無利子で、融資した月から3年以内

募集期限 12月15日(木)

募集人員 20名(選考)

融資限度額 50万円

問い合わせ 教育総務課(20・7329、FAX27・8811)へ

これまで12月から募集していた「奨学金の支給」は、来年2月からとなります。詳しくは本紙来年2月1日号でお知らせします。

スーパリアルプス全関東八王子夢街道駅伝の参加者を募集

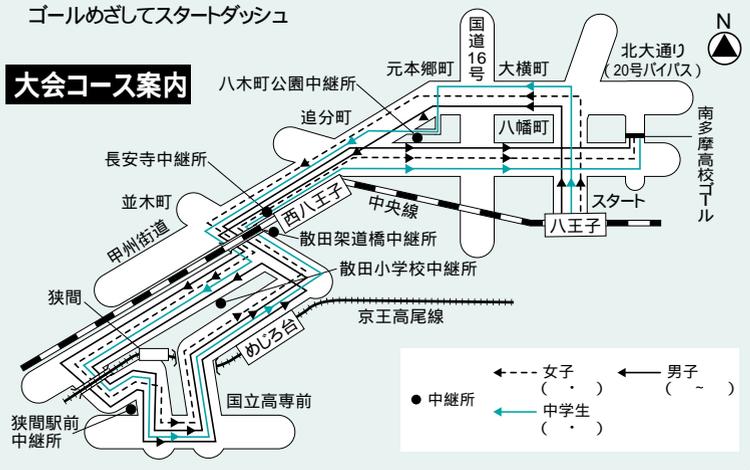
来年2月26日(日)に開催する「第56回全関東八王子夢街道駅伝大会」に参加するチームを募集します。今回は、区間を4区間(中学生は5区間)に変更。八王子駅北口前をスタートし、甲州街道を経てめじろ台駅周辺を走り抜け、ゴールの南多摩高校をめざします。

期日 来年2月26日(日)
部門 一般男子、大学男子、高校男子、市内中学男子、一般女子、高校女子、市内中学女子

参加資格 5キロ以上を22分30秒以内、3キロ以上を14分30秒以内で走ることができる方

チーム編成 監督1名、競技者4名補欠2名、の競技者は5名で1校2チームまで

監督は競技者を兼ねることができません。また、競技者の重複登録は認めません。



参加費 1チーム1万2千円、は1チーム1万円、は無料

競技距離 20.7キロは4区間、14.9キロは5区間、は4区間

申し込み 各事務所・市民センター・体育館・市民球場事務所・上柚木公園陸上競技場事務所・市役所5階観光課・8階スポーツ振興課にある指定の申込用紙に書いて、来年1月11日(必着)までに現金書留または参加費を添えて直接、全関東八王子夢街道駅伝競走大会実行委員会事務局(〒192 8501 市役所8階スポーツ振興課内、問い合わせ 20・7335、FAX 26・8554)へ

大会の運営にあたってはスーパリアルプスの特別協賛をいただいています。

12月10日は「人権デー」

国連は昭和23年12月10日に「世界人権宣言」を採択し、この日を「人権デー」と決めました。また、国は12月4日から10日までを人権週間として、差別や人権侵害をなくすため、各地で啓発活動を実施します。

本市の人権擁護委員も毎月の人権相談やさまざまな啓発活動を行い、人権の大切さを呼び掛けています。なお、この人権週間にも相談を実施します。

相談日時 12月9日(金)午後2時～4時
会場 市役所4階総務課
問い合わせ 総務課 20・7201、FAX 21・1298)へ

個人情報のため削除しました。

成年後見制度利用のための相談会

成年後見制度は、老後の財産管理や契約、介護の不安などを解消する有効な方法の一つです。この制度の利用については司法書士が相談をお受けします。

対象 市内在住・在勤の方

日時 12月22日(木)午後1時30分～4時30分(1組45分程度)

会場 市役所9階903会議室
定員 15組(先着順)
費用 無料

申し込み 電話、またはファックスで高齢者相談課 20・7420、FAX 24・7720)へ

12月18日に松枝小で防災訓練

9月25日に実施を予定し、台風17号の接近により中止となっていた総合防災訓練を、次のとおり行います。なお、当日午前9時に防災行政無線でサイレンを鳴らします。火災などとの間違えないよう、ご注意ください。

内容 ヘリコプターによる救助訓練、避難誘導訓練、災害用伝言ダイヤルの体験など

日時 12月18日(日)午前9時～正午
会場 松枝小(檜原町)
問い合わせ 防災課 20・7207、FAX 21・1298)へ

のびのび子育て講座

ベビーリズム

対象 0歳のお子さんとその保護者(2人1組)

日時 12月14日(水)午後2~3時
ベビーマッサージ

対象 市内在住で、2~4か月の
お子さんとその保護者(2人1組。
すでに受講した方を除く)

日時 12月22日、来年1月26日の
午後1時30分~2時30分

会場 地域子ども家庭支援セン
ター元八王子、地域子ども家庭
支援センターみなみ野

定員 各10組(抽選)

費用 無料

申し込み 往復ハガキに希望番号
と住所・氏名・お子さんの名前と生
年月日・電話番号、返信面のあて
名を書いて、12月7日(必着)まで
には八王子市地域子ども家庭
支援センター元八王子(〒193
0816大楽寺町419 1、問い合わせ
24・8300、FAX24・8302)は
八王子市地域子ども家庭支援セ
ンターみなみ野(〒192 0916みな
み野6 1 1、問い合わせ 35・4152、
FAX35・4153)へ

市のホームページからも申し込み
ができます。

公開講座「わくわ く子育て広場」

内容・期日 子どもの社会性を育
てる...12月6日(火)、子育てを
楽しくするには...8日(木)、幼児
期の特性と親の接し方...16日(金)

時間 午前10時~正午

会場 横山南市民センター、南
大沢公民館、台町市民センター

定員 各20名(先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 中央公民館(48・
2232、FAX48・2151)へ

学童保育所などの利用者を募集

市立学童保育所や自主学童クラ
ブでは、来年4月からの利用者を募
集します。学童保育所は、仕事や病
気などで放課後にお子さんの面倒
を見られない保護者に代わり、お子
さんをお預かりする施設です。

市立学童保育所(表1・2参照)
対象 小学1~3年生(障害のある
お子さんは4年生まで)

費用 月7,000円

申請書の配布 12月1日から市役
所2階児童青少年課(20・7246、
FAX27・7776)、各学童保育所、
子ども家庭支援センター、浅川・
由木・元八王子・北野事務所、市

ホームページで

申し込み 来年1月16日まで(表2の
新設は1月4日~2月15日)に申請
書と保護者の就労証明書、または
診断書などを持って直接、市役
所2階児童青少年課、各学童保
育所(新設は表2の申込受付場所)
へ

定員など詳しくは、「募集案内」を
ご覧ください。

自主学童クラブ(表3参照)

自主学童クラブは、市からの補助
金を受け、地域の保護者が中心とな
って運営されています。申し込み、
問い合わせは各自主学童クラブへ。

表1 市立学童保育所一覧表(印の学童保育所は児童館を併設)

名称	所在地	電話番号	名称	所在地	電話番号
長房	長房町	63・6485	南大沢西	南大沢四丁目	79・4312
南大谷	大谷町	45・0482	千人町	千人町三丁目	62・5673
元八王子	大楽寺町	25・6484	久保山	久保山町一丁目	92・2019
中野	中野山王三丁目	24・9559	片倉台	片倉町	37・9220
北野	北野町	45・8580	まつぎ	別所一丁目	76・7241
川口	川口町	54・4757	下柚木	下柚木三丁目	77・3553
由木	越野	76・8713	長池	別所一丁目	70・3631
中郷	長房町	63・6770	みなみ野	みなみ野一丁目	35・0014
浅川	初沢町	65・2506	第十小	大和田町七丁目	44・8744
鹿島	鹿島	75・0150	元八王子東小	叶谷町	27・1245
松が谷	松が谷	75・0151	加住小	加住町一丁目	92・0150
館ヶ丘	館町	65・5231	高嶺小	北野台四丁目	37・4146
由井	小比企町	35・4762	七国小	宇津貫町	37・5441
横山	長房町	61・1299	八木町	八木町	26・5234
上巻分方	上巻分方町	52・1891	由井かたくら	西片倉一丁目	36・7784
寺町	寺町	28・5345	第九小	中野上町二丁目	23・4230
寺田	寺田町	65・7187	上柚木小	上柚木三丁目	77・6675
台町	台町四丁目	27・7246	長沼	長沼町	36・2479
秋葉台	別所二丁目	77・8358	中山小	中山	35・4051
宮上	南大沢五丁目	77・4200	城山	元八王子町二丁目	63・6094
別所	別所二丁目	77・7755	恩方西	下恩方町	51・1154
南大沢	南大沢三丁目	74・0109	小宮小	小宮町	45・3223
石川	石川町	48・3366	檜原小	檜原町	26・1788
清水小	中野山王三丁目	26・4591	式分方小	式分方町	26・6760
美山小	美山町	52・0297	高倉小	高倉町	42・8163

表2 来年4月1日開設予定(新設)の市立学童保育所

名称(仮称)	所在地	申請書配布・申込受付場所
東浅川小	東浅川町	浅川学童保育所 (65・2506)
由木東小	東中野	松が谷学童保育所 (75・0151)
子安	子安町一丁目	北野学童保育所 (45・8580)
栲田小	栲田町	浅川学童保育所 (65・2506)

表3 自主学童クラブ一覧表

名称	所在地	電話番号	名称	所在地	電話番号
恩方東	下恩方町	51・8079	あたご	上柚木三丁目	77・6427
横川	横川町	22・6200	横山町	横山町	45・5448
唐松	川口町	54・3908	さんだ	散田町五丁目	090・1115・ 2326
つくみ	犬目町	21・1020	めじろ台	めじろ台一丁目	62・8281
明神町	明神町四丁目	45・9248	やりみず	鑓水二丁目	74・5921
館自主	館町	63・9687			

市民の視点で行革を推進

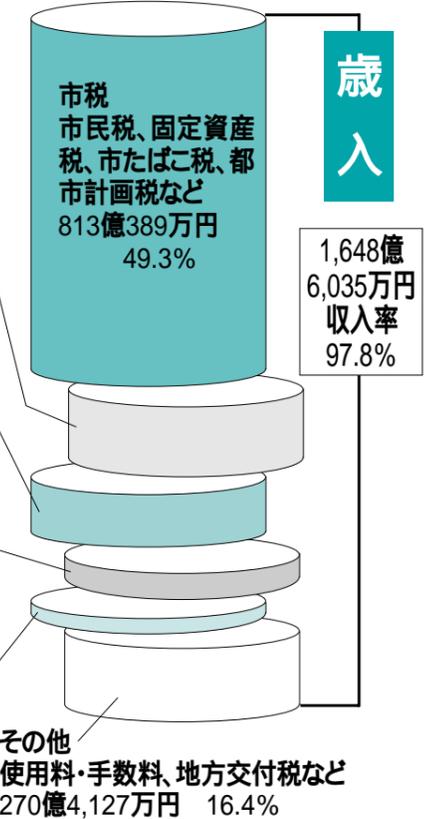
厳選した事業を着実に実行

市の財政事情を公表

平成16年度決算

市は毎年2回、財政事情を公表し、皆さんからお預かりした大切な税金が、どのように使われたかなどをお知らせしていきます。今回お知らせする平成16年度決算は、一般会計と特別会計を合わせた全9会計で、歳入総額は前年に比べ5.1%増の3,222億5,184万円、歳出総額は5.0%増の3,199億1,999万円、増減額は2億2,185万円の括償還などによる減税の影響によるものです。市税収入が減少を続ける厳しい状況でしたが、市民の皆さんの視点で行財政改革を推進し、歳入確保と歳出抑制に努めた結果、厳選した事業を着実に実行することができました。また、17年度へ繰り越した財源を控除した後の実質収支は、一般会計と特別会計ともに黒字で締めくくることができました。

なお、決算の詳しい資料は市役所5階市政資料室、市内4つの図書館、市のホームページなどでご覧いただけます。問い合わせは財政課（20・7349、FAX28・1400）へ。



一般会計

国庫支出金 市が行う事業などに国から交付されたものなど 202億5,613万円 12.3%

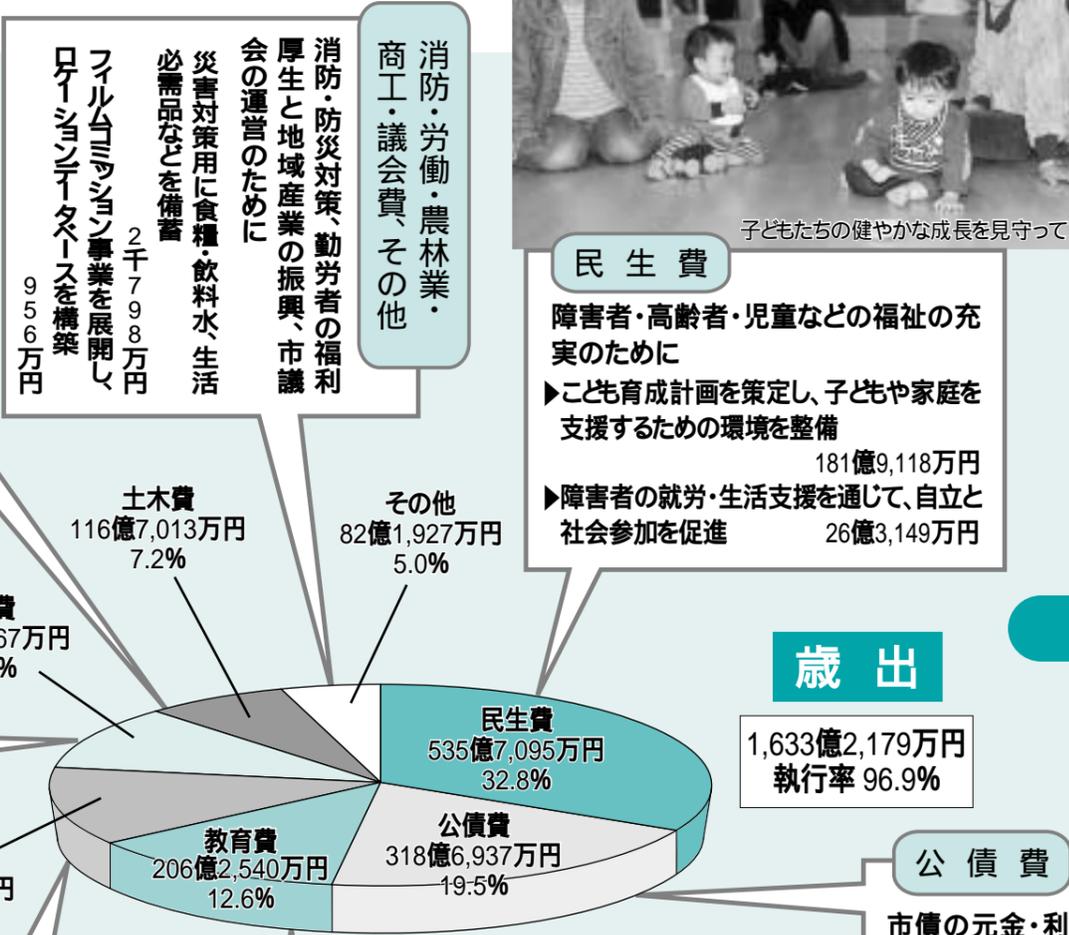
都支出金 市が行う事業などに都から交付されたものなど 167億6,283万円 10.2%

市債 事業経費の一部を国などから借り入れたもの 132億1,360万円 8.0%

地方消費税交付金 地方消費税が人口などにより按分交付されたもの 62億8,263万円 3.8%

歳出

1,633億2,179万円
執行率 96.9%



民生費

障害者・高齢者・児童などの福祉の充実のために

- ▶こども育成計画を策定し、子どもや家庭を支援するための環境を整備 181億9,118万円
- ▶障害者の就労・生活支援を通じて、自立と社会参加を促進 26億3,149万円



公債費

市債の元金・利子の支払い費用

教育費

学校教育・生涯学習のために

不登校児童・生徒のための小中貫校「高尾山学園」を運営 3,545万円

市費により指導主事を増員し、学校の教育活動への支援を充実

「スポーツ振興基本計画」を策定したほか、総合型地域スポーツクラブ設立準備に着手 71万円



衛生費

医療、環境保全、ごみ処理などのために

- ▶ごみ指定収集袋制度や戸別収集を実施し、ごみの減量化を図るとともに、資源物の回収を拡充
- ▶早期に適切な医療を受けられるよう、医療連携ネットワークを充実 890万円



土木費

道路、橋、公園などの整備・維持管理、都市整備のために

- ▶京王八王子駅周辺道路などをバリアフリー化 8,798万円
- ▶浅川サイクルロードを整備。総延長は1,192メートルに 2,768万円
- ▶都内初の「道の駅」設置に向け、土地の造成の設計などを実施 551万円

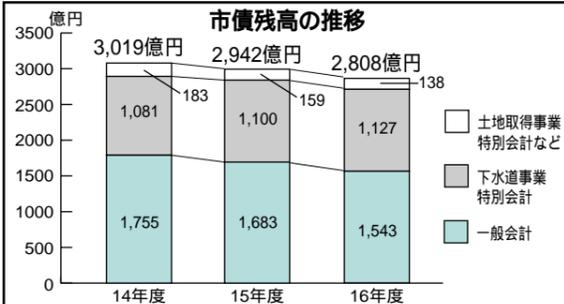
総務費

庁舎管理、広聴広報、文化・コミュニティ振興、IT推進などのために

つきまとい勧誘行為防止パトロールの強化やパトロールカーによる巡回などを実施 2,000万円

学園都市大学「いちよう塾」を開学 2,250万円

外国人への情報提供相談の拠点として国際交流コーナーを開設 400万円



市債残高

16年度末の市債残高は一般会計で2,808億円でした。一般会計の市債残高は1,543億円のうちの主なものは、小中学校の建設や都市計画などです。また16年度には、7.8年度の減税補てん償が償還期限を迎えました。通常では借り換えを行うところ、7年度分56億7,590万円については減償基金を活用して全額償還し、後年度の利子負担を大きく軽減しました。なお、8年度分68億3,580万円は借り換えを行いました。

サービス費用（市民1人当たり）

各費用の、市民1人当たりのサービス費用を表しています。

民生費	100,438円
公債費	59,750円
教育費	38,670円
衛生費	38,309円
総務費	31,748円
土木費	21,880円
消防・労働・農林業・商工・議会費、その他	15,410円
合計	306,205円

特別会計決算の状況

区分	最終予算額	決算額			
		歳入	収入率(%)	歳出	執行率(%)
国民健康保険事業	419億626万円	413億7,845万円	98.7	411億3,336万円	98.2
老人保健	316億3,837万円	314億4,928万円	99.4	313億3,154万円	99.0
介護保険	211億9,197万円	209億2,319万円	98.7	207億3,856万円	97.9
下水道事業	223億7,767万円	218億9,522万円	97.8	218億4,611万円	97.6
土地取得事業	26億7,499万円	16億4,302万円	61.4	16億4,302万円	61.4
駐車場事業	10億3,742万円	10億2,908万円	99.2	10億2,908万円	99.2
給与及び公共料金	341億5,760万円	337億899万円	98.7	337億899万円	98.7
受託水道事業	56億603万円	51億6,426万円	92.1	51億6,426万円	92.1
合計	1,605億9,031万円	1,571億9,149万円	97.9	1,565億9,492万円	97.5

特別会計

特別会計は、一般会計と区分して経理する必要がある場合などに設けられる会計です。

16年度の歳入総額は前年に比べ13億6,424万円、0.9%増の1,571億9,149万円、歳出総額は10億7,714万円、0.7%増の1,565億9,492万円でした。



乳・幼児健診

3〜4か月・1歳6か月・3歳児健診について該当するお子さんの保護者に健診通知を郵送しました。通知に指定された会場で健診をお受けください。なお、該当する方で通知の届かない場合は、保健センター(25・9128)へご連絡を。

対象 3〜4か月児健診：平成17年8月生まれのお子さん 1歳6か月児健診：平成16年5月生まれのお子さん 3歳児健診：平成14年11月生まれのお子さん

3歳児健診未受診の方は、4歳前まで受けられます。日程は保健センターへ問い合わせを。

歯の健康相談
歯科衛生士による歯の健康相談を開催します。

対象 市内在住で40歳以上の方
内容 歯ぐきからの出血、歯磨きの方法など(健診や治療は行いません) 日時 12月19日(月)午前9時30分〜11時30分 会場 保健センター(平岡町) 費用 無料
申し込み 電話で保健センター(25・9128)

結核(BCG)予防接種

対象となる平成17年9月生まれのお子さんの保護者には、今月上旬までに予防接種と日程表を郵送します。ので、会場へ接種してください。予防接種が届かない場合は、保健センター(25・9128)へご連絡を。

高齢者を対象にインフルエンザの予防接種を実施

市内在住で65歳以上、または60〜64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能などに障害があり、その程度が1級相当に該当する方は、インフルエンザ予防接種を2千200円で受けられます。会場は市指定の医療機関で、実施期間は12月28日まで。詳しくは保健センター(25・9128)までお問い合わせください。

講座 おいしく・楽しく・幼児食
対象 市内在住で平成15年6月〜16年3月生まれのお子さん、第1子(とその保護者) 日時 12月20日(火)午前10時〜11時30分 会場 保健センター(平岡町) 定員 18組(先着順) 費用 無料
持ち物 麦茶、コップ、いつも食べているおやつ(1回分) 申し込み 電話で保健センター(25・9128)
8) ボランティアがお子さんの相手をお願いします。

費用 無料 申し込み 不要 直接会場へ
女性の禁煙学習会、卒煙で健康美人
対象 市内在住で禁煙に取り組みたい女性 内容 簡単な検査、講話 日時 12月21日(水)午後1時30分〜3時30分 会場 保健センター(平岡町) 定員 20名(先着順) 費用 無料 申し込み 電話で保健センター(25・9128)

失語症言語リハビリ教室
対象 市内在住で脳卒中などの後遺症によりリハビリを必要とされる通所可能な方 一ご家族も同席できます。内容 言語聴覚士による個別訓練(1回40分程度) 日時 毎週金曜日(午後1〜5時) 会場 心身障害者福祉センター 定員 各若干名(先着順) 費用 無料 申し込み 電話で心身障害者福祉センター(24・5850) 安心して出産・育児ができるよう 家庭訪問

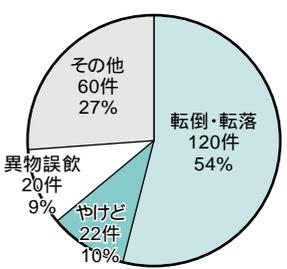
妊娠中や子育て中は、何かと不安になりがちです。そこで、皆さんが安心して出産・育児ができるよう、市の新生児・妊産婦訪問指導員や保健師がご家庭を訪問し、相談をお受けします。

対象 妊産婦訪問…妊娠中や産後に体調や育児などで不安や悩みのある方 新生児・未熟児訪問…原則として生後28日までのお子さん 問い合わせ 保健センター(25・9128)

事故予防アンケートの集計結果
子どもの目線で安全チェックを

市は、9月に1歳6か月児健診を受診した345人を対象に「家庭内の事故予防についてのアンケート」を実施しました。回答者274名(回収率79.4パーセント)のうち85.8パーセントの方が、柵やコンセントカバーの設置など、家庭内で事故防止対策をしていました。しかしその方で、60.6パーセントの方が「家庭内でお子さんが事故に遭った」と回答。最も多かったのはイスや階段などからの「転倒・転落」、次いでポットなどの家電製品による「やけど」、おもちゃやお金たばこなどを飲み込む「誤飲」(左上グラフ参照)となっていて、いずれもおとなが目を離したスキに起きています。事故の大半は周囲のちょっとした気配りで防止できます。子どもの目線で改めて家庭内の安全点検をしましょう。

事故の内容



「事故に遭った」と回答した方による複数回答(222件)

なお、市が配布する母子健康手帳には、誤飲しやすいものを調べる「チャイルドマウス」、子どもの視界の範囲を体験できる「チャイルドシモン」をとり込んでいます。問い合わせは保健センター(25・9128、FAX27・587)へ。

市民体育館分館競技場にアスベスト

除去工事のため一時利用中止に

市は、小・中学校など市の施設でアスベストの使用状況を調査しています。このほど、市民体育館分館競技場でアスベストを含んだ建材の使用を確認。環境測定の結果、飛散は認められませんでした。

しかし、市は皆さんの健康を守るため、12月1日から来年3月31日まで分館の利用を中止し、アスベストの除去工事を行います。利用者の皆さんにはご迷惑をお掛けします。なお、すでに使用料をお支払いいただいた方には全額返還します。返還方法などは詳しくは12月上旬にお知らせを郵送します。問い合わせは市民体育館(25・2305、FAX27・5935)へ。



募集

妊産婦・新生児訪問指導員

対象〓 助産師・保健師の免許をお持ちの方 募集人数〓 若干名(選考) 提出書類〓 履歴書、小論文、免許の写し 申込期限〓 12月13日 問い合わせ〓 保健センター(25・9128)

障害者福祉課の嘱託職員
対象〓 精神保健福祉士、または保健師の資格をお持ちか、精神障害者に対する指導などの経験のある方 募集人員〓 1名(選考) 申し込み〓 市役所2階障害者福祉課で配布している申込書に必要事項を書いて12月15日までに直接障害者福祉課(20・7366) 都民住宅の入居者

入居資格に制限がありますので、詳しくは募集案内をご覧ください。
募集案内の配布〓 12月1〜9日まで市役所6階住宅対策課、各事務所・図書館、クリエイトホール市住宅・都市整備公社、大和田町五丁目、都住宅供給公社八王子窓

ロゼンター(横山町)、都住宅供給公社ホームページで 申し込み〓 申込書に必要事項を書いて12月12日(必着)までに所定の封筒で郵送 問い合わせ〓 住宅対策課(20・7385)、または都住宅供給公社募集センター(03・3498・8894)

市立小学校給食用物資納入業者の追加登録
平成18年度に学校給食で使う食材料の納入を希望する事業者の追加登録を行います。
申請書の配布〓 12月1〜7日 受付期間〓 来年1月16〜18日 申請書の配布・受付場所〓 学校給食物資委員会、市役所8階学事課内(20・7331)

講座・教室

女性のためのパソコン講座
自分磨きのパソコンサロン
対象〓 初心者の方 内容〓 ワードの基礎 日時〓 来年1月11・25日、2月8・22日、3月8・22日の午後1時30分〜3時30分 会場〓 男女共同参画センター 定員〓 15名(抽選) 費用〓 3千円 イトパソコンの持ち込み可。
就労支援のためのワード・エクセル基本操作
対象〓 市内在住で再就職の準備をしていて、パソコンで文字入力ができる女性 日時〓 来年1月

12月30日の毎週木曜日の午前9時15分〜11時45分 会場〓 クリエイトホール第7学習室 など 定員〓 24名(抽選) 費用〓 4千600円
申し込み〓 往復ハガキに希望番号と住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、はパソコン歴と就職希望時期、返信面のおて名を書いて12月15日(必着)までに八王子市男女共同参画センター(〒192 0082 東町5-6 48・2230) 1歳就学前のお子さんを15名(抽選)お預かりします。託児とお子さんの名前、年齢のお書き添えを。
市民活動入門講座「地球温暖化防止を考える」
対象〓 市民活動に関心のある方 日時〓 12月10日(土)午後2時〜4時30分 会場〓 八王子労働会館(明神町三丁目) 定員〓 70名(先着順) 費用〓 無料 申し込み〓 電話で市民活動支援センター(46・1577)

国際理解講座
内容〓 JICA研修員インドネシア(出身)の技術研修活動などを紹介 日時〓 12月11日(日)午後2時30分〜4時 会場〓 クリエイトホール第2学習室 定員〓 55名(先着順) 費用〓 無料 申し込み〓 不要、直接会場へ 問い合わせ〓 学園都市文化課(20・7409) 消費生活講座
対象〓 市内在住、在勤の方 内容〓 知って備える私たちのくらし

どうなる税金・年金・保険 日時〓 12月9日(金)午前10時〜正午 会場〓 消費者センター 定員〓 40名(先着順) 費用〓 無料 申し込み〓 電話で消費者センター(25・2155)
年末くらしの教室、やさしいホームペインティング
対象〓 市内在住・在勤の方 日時〓 12月13日(火)午後1時30分〜4時 会場〓 消費者センター 定員〓 24名(先着順) 費用〓 無料 申し込み〓 電話で消費者センター(25・2155)
東浅川保健福祉センターの教室
水中ウォーキング
日時〓 来年1月17日、3月28日の火曜日の午後1時45分〜3時(全10回) 費用〓 千円 定員〓 25名(抽選)
男の料理
日時〓 来年1月12・26日、2月9・23日、3月9日の午前10時〜正午 費用〓 4千700円 定員〓 18名(抽選)

5511 671331
ゆうゆうシアセミナー
水墨画入門
対象〓 60歳以上の方 日時〓 来年1月11日、3月8日の水曜日の午後2〜4時(全8回) 会場〓 クリエイトホール第2創作室 定員〓 20名(抽選) 費用〓 8千600円
ボランティア入門〜幼児と遊ぶ対象〓 おおむね55歳以上の方 内容〓 保育の講義・実習、読み聞かせの仕方など 日時〓 来年1月17・24・31日、2月14日の午後2〜4時 会場〓 クリエイトホール第5学習室など 定員〓 14名(抽選) 費用〓 無料
申し込み〓 往復ハガキに講座番号と住所・氏名・年齢・電話番号、返信面のおて名を書いて12月10日(日)ともに必着)までに八王子市中央公民館(〒192 0082 東町5-6 48・2232)

対象〓 市内在住で60歳以上、または障害のある方(今年度、同センターのほかの教室の受講者を除く) 会場〓 東浅川保健福祉センター
申し込み〓 往復ハガキ(1人1枚)に希望番号と住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・障害のある方はその内容と等級、返信面のおて名を書いて12月10日(必着)までに八王子市東浅川保健福祉センター(〒193 0834 東浅川町

内容・期日〓 日本の中世史入門
〓 来年1月12・19・26日、保護司の仕事の顧みて〓 来年1月17日(火)午後2〜4時 会場〓 クリエイトホール視聴覚室 定員〓 各72名(抽選) 費用〓 600円
無料 申し込み〓 往復ハガキに希望番号と住所・氏名・電話番号、返信面のおて名を書いて12月10日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192 0082 東町5-6 48・2232)

ドライバー教室

日時 12月9日(金)午後3〜4時
会場 市民会館

ふれいばっく川口

内容「明治・大正・昭和の暮らし」
「八王子の子供たち」「八王子の民俗芸能」の上映 日時「12月15日
木午前10時」11時20分、午後2時
「3時20分 会場「川口公民館」
54・8450」定員「各70名」先
着順 費用「無料 申し込み
不要、直接会場へ

シネマフレスコ「クリスマス・ツ
リー」
日時「12月10日(土)午前10時」正午
午後2時、4時 会場「南大沢公
民館」79・2208」監督「テ
レンス・ヤング 定員「各70名」先
着順 費用「無料 申し込み
不要、直接会場へ

外国人留学生と高齢者の交流会
対象「市内在住・在学の外国人留
学生」日本語が話せる方 日時「
12月20日」22日の午後2時、2時
30分 会場「丘の上ティサイビス
センター(片倉町) 定員「各5名
(先着順) 費用「無料 申し込
み」電話「学園都市文化課」20・
7409)

夢美術館特別展「ホルスト・ヤ
ンセン展」北斎へのまなざし」
日時「12月2日」来々年1月22日
観覧料「500円(小・中学生と
65歳以上は250円) 会場「夢
美術館」21・6777)

いちようホールなどの催し
みんなで歌おうコンサート
出演「笹清 赤岡綾子ほか 開
演日時「来々年1月31日」火午後

1時30分 費用「千円(全席自
由) 会場「さだまさしコンサート」として、
開演日時「来々年2月11日(祝)午
後6時 費用「6千800円(全
席指定) 東京フィルハーモニー交響楽団フ
レッシュ名曲コンサート」
出演「川島成道(ヴァイオリン)、
奥田恵悟(指揮) 開演日時「
3月5日(日)午後2時 費用「
4千円(学生2千円、全席指定) 郷土の響きシリーズ」加勢百合
子ヴァイオリンリサイタル
開演日時「来々年3月10日(金)午
後7時 費用「2千円(全席自
由) 会場「いちようホール」市
民会館 チケット発売「12月
9日、10日、4日、3日の午
前10時からいちようホール市民
会館、南大沢文化会館、学園都市
センターで 電話予約「発売日の
午後1時からいちようホール」21・
3005)で

クリスマスロビーコンサート
期日・出演「12月3日(土)：今村恵
璃さん・山本沙莉さん・川満梓さん・
石坂絃美さん(ピアノ)、10日(土)：
内田薫さん・上田桂司さん(ピアノ)
時間「午後0時15分、0時45分
会場「いちようホール」21・3001)
費用「無料 申し込み「不要、直
接会場へ

ボランテアによる「朗読会」
対象「市内在住で60歳以上、また
は障害のある方 日時「12月8日
(木)午後1時30分、2時30分 会
場「南大沢保健福祉センター」
79・2205」定員「35名」先着
順 費用「無料 申し込み「不
要、直接会場へ

長池ネイチャーセンターの催し
時間など詳しくは長池ネイチャ
ーセンター(78・4616)までお
問い合わせください。
内容・日時「朗読の会」：12月1・
15日、植物勉強会：3・24日、書
道教室：4日(日)、ステンシル教室
：4日(日)、色鉛筆画教室：7・21
日、給手紙教室：10日(土)工作教
室：11日(日) 費用「各1000円
12月3日、18日に「福祉作業所
作品展示会」を開催します。
若者の就職面接会
対象「35歳未満の方 日時「12
月5日(日)午後1時30分、4時
会場「ハローワーク八王子」(王子安町
二丁目) 持ち物「履歴書、経歴
書 申し込み「不要、直接会場へ
問い合わせ「産業政策課」20・
7379)またはハローワーク八
王子(48・8609)

八王子市消防団音楽隊演奏
会
曲目「第六の幸福をもたらす宿」
「坂本九メモリアル」ほか 開演日
時「12月10日(土)午後6時30分
会場「いちようホール」定員「
800名(先着順) 費用「無料
申し込み「不要、直接会場へ 問
い合わせ「防災課」20・7208)

一般初級水泳教室(バタフライ)
対象「市内在住・在勤・在学で16
歳以上の25メートル以上泳げる方
(高校生を除く) 日時「来々年1
月14・21・28日、2月4・18・25日、3
月4・11日の午前10時、11時30分
会場「甲の原体育館」定員「40
名(抽選) 費用「4千円 申し
込み「往復分(1人1枚)に「初
級」と住所・氏名(ふりがな)・年齢・
電話番号、返信面のおて名を書いて
12月10日(必着)までに八王子市甲
の原体育館〒1920015中野町
27268 27・3300)

スポーツ

(〒1920015中野町2726
8 27・3300)
市民ユニホック大会
部門・対象「シニア：小学3～6
年生(試合中、中学1年生を常時
1名だけ出場可能)、一般：中学
生以上、シニア：チームの平均年齢
が大会当日に45歳以上(試合中は
常時女性2名以上出場すること
が必要) 日時「来々年1月15日(日)
午前9時、午後4時 会場「市
民体育館」費用「1チーム5000
円 申し込み「市役所8階入水
ツ振興課 各体育館、市民球場で配
布している申込書に必要事項を書
いて直接 郵送またはファックスで12
月16日(必着)までに八王子市役所
スポーツ振興課(〒1928501
20・7335、FAX26・8554)

脱「三日坊主健康教室」
対象「市内在住・在勤・在学で18
歳以上の方 日時「来々年1月
13・20・27日、2月3日、3月3・
10・17・24日の午後1時15分、2
時45分 定員「40名(抽選)」
仲間づくり健康体操教室
対象「市内在住・在勤で50歳以
上の方 日時「来々年1月12・19・
26日、2月2・9・16・23日、3月
2日の午前10時15分、11時45
分 定員「30名(抽選)」
会場「甲の原体育館」費用「2
千480円 申し込み「往復八ガ
夫(1人1枚)に教室名と住所・氏
名(ふりがな)・年齢・電話番号、返
信面のおて名を書いて、12月10日必
着)までに八王子市甲の原体育館

市民体力テスト
対象「小学4年生以上の方 内
容「握力、反復横跳びなど」日時
「12月11日(日)午前9時30分、午
後2時 会場「市民体育館」25・
2305) 費用「無料 持ち物
「室内用運動靴、タオルなど 申
し込み「不要、直接会場へ
来々年2月の運動施設の一般利用
中止
テニスコート「富士森：12・19・
26日の昼間 大塚公園：5日
サッカー場「川町少年：19日
桐田少年：5・19日と10・24日の午
前9時30分、午後1時40分 滝
方原：5・18・19・25日と12・26日の
午前9時30分、午後1時40分

市民体育館 費用「1チーム5000
円 申し込み「市役所8階入水
ツ振興課 各体育館、市民球場で配
布している申込書に必要事項を書
いて直接 郵送またはファックスで12
月16日(必着)までに八王子市役所
スポーツ振興課(〒1928501
20・7335、FAX26・8554)

◆ その他

人事行政の運営などの状況は
本紙1月15日号で公表

市は4月1日に「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を施行しました。これに伴い、昨年まで本紙12月1日号に掲載していた「職員給与などの公表」は、人事行政の運営などの状況の公表」として、職員の給与などに加え、勤務時間・条件などを含め、本紙来年1月15日号でお知らせします。問い合わせは職員課 20・7279へ。

流域下水道区域の都市計画変更案の縦覧
20・7279へ

12月14日(土)白曜日を除く(まで)流域下水道区域の都市計画変更案の縦覧を市役所6階総務計画課(20・7291)、都庁第2本庁舎21階都市計画課で行っています。期間中、意見のある方は都に意見書を提出することができます。

12月・来年1月の市税・国保税の休日納税相談・納付窓口

日時# 12月4・11・18・25日、来年1月8・15・22・29日の午前8時30分～午後5時(受け付けは4時30分まで) 会場# 市税は市役所3階納税課(20・7224)、国保税は2階国民健康保険年金課(20・7237) 12月25日と来年1月29日は八王子駅前事務所クリエイトホール地下1階、由木事務所でも行います。

生産緑地地区の都市計画変更案の公告・縦覧

市内の生産緑地地区の都市計画変更案を12月5日に公告します。縦覧期間中この内容について意見のある方は、市に対して意見書を提出することができます。

縦覧期間# 12月5(19日)土曜日を除く(縦覧場所# 市役所6階都市計画室 問い合わせ# 都市計画室(20・7258))

家庭用ごみ・資源物収集力レナー「平成18年家庭用ごみ・資源物収集力レナー」を全世界に戸別配布しました。まだ届いてない場合や、自宅の町名と異なる力レナーが届いたときはごみ減量対策課(20・7256)までご連絡をください。

市指定文化財を新たに指定

11月15日に新たに、「八王子空襲の焼け跡写真原板ガラス乾板4枚」を市指定有形文化財に、「上案下のセリフカミ」を無形民俗文化財(風俗習慣)に、それぞれ指定しました。問い合わせは文化財課(20・7265)へ。

甲の原体育館の幼児用プールの利用中止

甲の原体育館(27・3300)の幼児用プールは修繕のため12月は利用できません。

郷土資料館の臨時休館
郷土資料館(22・8939)は館内整理のため、12月15・16日を休館とします。

12月の相談

下記の項目以外の一般相談で、どこに相談したらよいか分からない方はこちらへ
市役所暮らしの安全安心課 20・7227(月～金曜日の午前8時30分～午後7時)

印は祝・休日を除く

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
健康・栄養・歯	月～金曜日の午前9時～11時30分	保健センター 25・9128 栄養の予約は電話で	子ども家庭	午前9時～午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	子ども家庭支援センター 56・8225
母子・女性福祉	月～金曜日の午前9時～正午、午後1～5時	市役所生活福祉課 20・7280 予約は電話で		月～土曜日の午前9時～午後5時	地域子ども家庭支援センター みなみ野 35・4152 南大沢 78・3100 元八王子 24・8300
女性の相談	木曜日の午後1～4時		心の相談室	火・木・金曜日の午前10時～午後3時(27日を除く)	大和田市民センター 45・5995 面談の予約は電話で
女性の保健相談	16日午前9時30分～11時30分	クリエイトホール8階男女共同参画センター 48・2234 予約は電話で	総合教育相談室	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 64・6949
女性のカウンセリング	水・土曜日の午前9時～正午 8・26日の午後5～8時	同センターでは、電話での一般的な相談もお受けしています(月～土曜日)	こども電話相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 64・3665(子ども専用)
女性の弁護士相談	今月はお休みです。		市民活動のための相談	火～日曜日の午前10時～午後5時	市民活動支援センター 46・1577 予約は電話で
法律	月・火・水・金曜日の午後1時10分～4時(26・27・28日を除く)	予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分～、各先着8名 電話で市役所暮らしの安全安心課 20・7227へ	福祉センターの相談		
不動産	1・15・22日の午後1時～3時30分		総合保健	火～日曜日の午前9時～午後4時	東浅川保健福祉センター 67・1331、FAX67・7829 予約は電話、またはファックスで
登記	21日午後1時～3時30分	予約(行政は不要)は当日午前9時30分～、各先着5名 電話で市役所暮らしの安全安心課 20・7227へ	健康	13日午後1時30分～3時	
税金	7日午後1時～3時30分		総合福祉	2・9・16日の午後1～3時	
相続・遺言等暮らしの手続	14日午後1時～3時30分		総合保健	月～土曜日の午前9時～午後4時	
年金・雇用保険労働条件	8日午後1時～3時30分		健康	6日午後1時30分～3時	南大沢保健福祉センター 79・2205、FAX79・2214 予約は電話、またはファックスで
行政	今月はお休みです。		総合福祉	6・13・20日の午前10時～正午	
交通事故	1・8・15・22日の午後1時20分～4時30分	市役所暮らしの安全安心課 20・7227 予約は当日の午前9時30分～電話で	南大沢聴覚障害者の集い	17日午後1時30分～3時30分	
外国人生活	22日午後1～4時	市役所暮らしの安全安心課 20・7227	健康	9日午後1時15分～2時30分(60歳以上の方)	大横福祉センター 25・6501、FAX27・5927 予約は電話、またはファックスで
	11日午後2～4時	八王子スクエアビル11階国際交流コーナー 42・7091	聴覚障害者のつどい	10日午後6時30分～9時	心身障害者福祉センター 24・5850、FAX24・5954
消費者	月～金曜日の午前9時～午後4時	消費者センター 25・2621			
人権	9日午後2～4時 12日午後1～3時	市役所総務部総務課 20・7201			



官公署・市民団体のお知らせ

この欄は、官公署や市民の皆さんのコミュニティ活動の催しなどを紹介しています。内容の確認などは直接、各団体へ。政治・宗教・営利行為に関するものは掲載しません。掲載の申し込みは市役所5階、クリエイトホール1階、各市民センターなどにある申込用紙に書いて、掲載希望号の35日前まで(会員募集は掲載希望号の指定はできません)に、八王子市役所5階広聴広報室(広報担当)〒192 8501 20・7228、FAX26・3858へ。なお先着順で掲載し、掲載する方のみ連絡します。【対】=対象、【内】=内容、【期】=期日、【時】=時間、【日】=日時、【集】=集合、【会】=会場、【定】=定員、【費】=費用(記載なしは無料)、【申】=申し込み(ハガキの場合は申し込み内容と、住所・氏名・電話番号などの記載を)、【問】=問い合わせ

官公署など

夜間人権ホットライン 【内】弁護士による法律相談 【日】12月9日午後5～8時 【相談電話】都人権啓発センター 03・5808・2890

エイズ迅速検査 【日】12月7日午後1時30分～3時 【会】八王子保健所 45・5111

都・都市計画審議会の傍聴者募集 【内】八王子都市計画用途地域の変更など 【日】12月21日午後1時30分～ 【会】都庁会議室 【定】抽選15名 【申】往復ハガキで12月8日(消印有効)までに、都・都市計画課(〒163 8001 03・5388・3225)

国の教育ローン 【対】高校・大学、専修学校などの入学者や在学者を持つ家庭 【融資額】1人あたり200万円以内 【返済期間】10年以内 【問】国民生活金融公庫 0570・008656

教育資金貸付制度のご利用を国民年金に一定年数加入している方には、教育資金の貸し付けを行っています。【問】年金資金運用基金 03・3502・2494

講座「視覚障害ボランティア入門」 【日】来年1月14日～3月4日の毎週土曜日の午後1時～3時30分 【会】八王子盲学校(台町三丁目) 【定】抽選15名 【費】2,000円 【申込期限】

12月20日 【問】同校 23・3278
法政大学公開講座「サッカー教室」 【対】市内のサッカーチームに所属する小学4～6年生 【日】12月10日午後1～4時 【会】同大学 【定】先着200名 【問】同大学 042・783・2734

八王子技術専門校のキャリアアップ講習会 【内】エクセル(表計算)中級 【会】同校 【費】6,500円 【申込期限】12月10日 【問】同校 22・8384

市民団体など

関連団体の催し

地元ブランドの「ネクタイ・マフラーフェア」 【日】12月3・4日の午前10時～午後5時 【会】八王子織物工業組合(八幡町 24・8800)

そのほかの団体の催し

心身障害児児童クラブ「もみの木」の非常勤職員を募集 【内】活動の介助 【日】毎週水・土曜日の午前10時～午後5時 【問】同施設(小宮町 45・0233、水・金・土曜日)

心身障害者通所施設の利用者を募集 【対】障害者手帳をお持ちの方 【日】毎週月～金曜日の午前9時30分～午後4時 【会】ぴゅあさぼーとせんたー(東浅川町 63・6966)

パソコン初級講座 【対】60歳以上

の方 【日】来年1月11・18・25日、2月1日の午前9時30分～午後3時 【会】東浅川保健福祉センター 【定】先着10名 【費】2,000円 【申】電話でPCC

コミュニケーションゲーム講習会 【日】12月11日午前10時～午後4時 【会】八王子労政会館(明神町三丁目) 【定】先着20名 【費】1,500円 【申】電話でフレンドシップセミナー事務局

クラシックコンサート ▶【日】12月4日午後2時30分～5時 【会】南大沢文化会館 【問】クワルテット・クレマティス ▶【日】

12月10日午後1時30分～4時 【会】南大沢文化会館 【問】ラ・ステツ・モヴィメント

都立大学吹奏楽団演奏会 【日】12月10日午後5時～7時30分 【会】首都大学東京(南大沢一丁目) 【問】同吹奏楽団

バザー開催と不用品の提供を 【日】12月5～9日の午前10時30分～午後3時30分 【会】リサイクルわかか 改日吉町 24・9671)

来月1月15日号、2月1日号の掲載締め切りは通常より早まります。問い合わせは広聴広報室(広報担当 20・7228)へ。

次号・12月15日発行の

広報はちおうじ は...

1面 年末年始のごみ収集・持ち込みなど

特集：雨水を大地に～雨水浸透施設に補助

コラム 「お元氣予報」「自然うおっちゃんぐ」「なるほどエコ生活」

そのほか 年末年始の窓口業務、市政この1年、「子どもすこやか宣言」講演会の開催、広聴のコーナー「みんなの声」

備えて安心

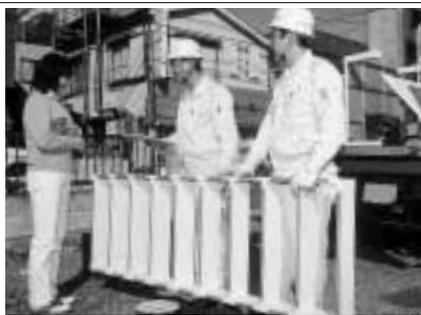
“第二”の備えをしっかりと

煙に気付いてハッと目が覚める こんな場面は想像したくないものです。どんなに注意して火の始末をしていても、放火や漏電などが原因で火災は起きてしまうかもしれません。万一の火災に備え、ご家庭に火災警報器を付けることも備えの1つ。居間や階段に設置する煙式、キッチンなどに取り付ける熱式などタイプはさまざま。価格も比較的安く大規模な取り付け工事もしりません。

昨年、都内での火災による死傷者は約1,000人。その多くは出火に気付くのが遅れたことによるものです。火の始末をしっかりと、家の周りに燃えやすいものを置かないなどの防火が第一。さらに強固にするために第二の備え「住宅用火災警報器」を設置しましょう。なお、市や消防署は販売を行っていませんのでご注意ください。

問い合わせ 防災課(20・7208、FAX21・1298)

年末の粗大ごみ 収集はお早めに申し込みを



料金は重さに応じて算出

申し込みを。また、お急ぎの場合は直接、左下表の各処理施設にお持ちください。年末の収集業務と処理施設での受け入れは、12月30日(金)まで行います。

これから年末にかけては、各ご家庭から出された粗大ごみの収集の申し込みが殺到し、大変混み合います。年内に収集できない場合があり、ますので、早めに左上表の担当清掃事業所へお

収集を希望される場合

浅川の北側にお住まいの方	戸吹清掃事業所 (91・2891)
浅川の南側にお住まいの方	館清掃事業所 (65・2531)
市内の多摩ニュータウン地域にお住まいの方	南大沢清掃事業所 (74・0551)

直接お持ちいただく場合

受付時間	午前9時～11時30分、午後1～4時
燃やせる粗大ごみ	館清掃工場 (館町2700 65・2570)
	戸吹清掃工場 (戸吹町1916 92・5389)
燃やせない粗大ごみ	戸吹不燃物処理センター (戸吹町1916 92・3221)

処理手数料は、直接お持ちいただく場合、1キログラムあたり15円、収集に同くと30円です。ただし、10キログラム単位で計算し、重さに端数がある場合、5キログラム未満は切り捨て、5キログラム以上10キログラム未満の端数は切り上げます。粗大ごみは指定収集袋を使わずにお出しく下さい。なお、処理施設での受け入れは、12月23日(祝)・25日(日)も行います。

事業系ごみは事業者責任で処理を

事業系ごみが家庭用指定収集袋を使って排出される例が多く見受けられます。たとえ個人事業主であっても、事業を行うことにより発生したごみ(粗大ごみ)は、「事業系ごみ」。収集運搬を許可業者に委託するなど、事業者が責任を持って処理する必要があります。ただし、「事業系指定収集袋」1袋20リットルを使って排出される事業系ごみ1回2袋までは市が収集します。収集を希望する事業者は、八王子商工会議所(23・6311)へ登録し、事業系指定収集袋を購入してください。収集袋は可燃・不燃用ともに千300円(10枚1組)です。なお、可燃ごみは戸吹館清掃工場に直接持ち込むことができます。

問い合わせ ごみ減量対策課 20・7383、FAX 26・4506

市政に対するご意見やご提案は、広聴広報室(広聴担当 20・7411、FAX20・7322)へ

歴史の散歩道

45

小田野城跡



トンネルを掘って破壊を免れた小田野城跡

高尾駅から北へ。下恩方町へ抜ける都道・山田宮の前線にあるのが小田野トンネル。この上の丘陵には、戦国時代の城郭・小田野城があったことが、道路建設前の遺構調査で分かった。トンネルはその保護のため、当初の開削工事を変更して生まれたもの。

この城は八王子城主・北条氏照の家臣・小田野源太左衛門屋敷跡と伝えられている。案下道(陣馬街道)を見下ろす防衛拠点に位置し、独立丘状の自然地形を巧みに利用して築かれた。八王子城の出城の一つと考えられ、天正18年(1590)の北条氏の滅亡とともに荒廃したようだ。

主郭部分は後世の改変を受けているため、かつての状態は明確ではないが、二つの曲輪(くるわ)で構成されていたと推定され、周囲に数段の腰曲輪が取り付けられた構造であったようだ。さらに、昭和54・55年(1979・80)の発掘調査では北側に2段の腰曲輪が南側では土橋・堀・枳形遺構を中心とした防御施設が発見された。昭和58年(1983)には国史跡八王子城の一部として追加指定され、保存されることになった。

(郷土資料館ガイドボランティア)

天気解説情報

八王子市天気相談所
26・0177(テレホンサービス)

世帯と人口(平成17年11月1日現在)

住民基本台帳	前月比
世帯数	229,094 +256
人口(男)	271,704 +139
(女)	265,632 +176
計	537,336 +315
外国人登録	
人口(男)	3,574
(女)	4,473
計	8,047

市徽章… 大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。

発行

八王子市
(〒192 8501 元本郷町三丁目24番1号)

編集

広聴広報室(広報担当)
20 7228、FAX26 3858

広報「はちおうじ」は毎月1日と15日に発行しています。